

ニューポリサルファイドポリマー LP-282

◆ LP-282とは

ニューポリサルファイドポリマーLP-282は建築用シーリング材のベースポリマーであり、超高層カーテンウォールから一般RCビルまでと広く使用可能です。

◆ 特長

ニューポリサルファイドポリマーLP-282は従来のポリサルファイドポリマーの「良好な接着性」、「耐候性」、「非汚染性」といった優れた性能に加え、「動的耐久性」、「耐塗装性」、「着色性」を大幅に改良したポリマーです。

この結果、これまでの露出部位は従来ポリサルファイド、塗装部位、あるいは動きの大きい部位は他素材という使い分けが不必要となり、ニューポリサルファイドLP-282シーリング材で全ての部位を施工することが可能となりました。



◆ ポリマー性状

ポリマー	LP282	LP55
比重	1.15	1.29
SH含量	2.0 %	1.8 %
粘度: 25℃	80 ㏩ [㏩]	450 ㏩ [㏩]
5℃	490 ㏩ [㏩]	4000 ㏩ [㏩] 以上
数平均分子量	3500	4000

◆ シーラント物性

配合比(主剤 / 硬化剤 / 色剤)	390 / 67 / 10			
20℃可使用時間	4時間			
35℃80%RH可使用時間	3時間			
比重	1.5			
引張接着性	50MM	破断強度	伸度	破壊状況
アルミ 初期(20℃3日50℃7日)	13	45	640 %	CF
水浸(初期+20℃水浸7日)	12	44	710 %	CF
加熱(初期+90℃14日)	12	46	580 %	CF
JIS9030耐久性	合格			
復元性: 20℃ / 50℃ / 70℃	100 % / 90 % / 60 %			
スランプ	なし			
耐オゾン性	40 % 合格, 60 % 合格			

◆ 屋外可動目地試験結果

(目地幅の動き ±20~30 %)

施工3ヶ月後

施工1年後



LP-282シーラント



市販変成シリコンシーラント

50%モジュラス、破断強度の単位: N/cm²

復元性: 各温度で40%圧縮24時間後、開放して20℃24時間放置後に復元率を測定。
配合は弊社標準配合ME62N13

◆ 使用上の注意 ◆

本資料に記載のデータは弊社の実験データで、保証値ではありません。ご使用に当たっては充分ご検討の上ご使用下さい。